

令和6年(2024)8月 『水生生物観察会』

7月6日、まだ朝露が残る松子の里に、子供から大人まで10人以上が集まって来ました。水生生物観察会の日です。

皆で川面に下りて、思い思いの場所に網を入れ、水生生物を捕獲して、透明な水槽にいれて仲間分け。外来種のアメリカザリガニから、ヨシノボリ、シマドジョウ、モクズガニ、ヘビトンボやトビケラの幼虫、ヤマトシジミ、カワニナ、・・・と実にたくさんの生物が観察されました。川べりにはアオダイショウやマムシまでもが顔を出し、この水辺で暮らす生き物の豊かさを感じました。ドジョウの仲間のひげの本数の違いや、巻貝の巻き方の違いなどを、実物を見せてもらいながら説明を受け、大人も子供も少しだけ博識になって川を後にしました。

盛夏の8月は、ネイチャークラブの活動はお休みですが、11月の古代米の収穫に向けて、会員が田んぼの水の管理を続けています。川面に下りて、小さな生物たちの息づかいを感じられる松子の里。涼を感じられるひとときです。

<問合せ先>

増田 090-8045-0606 吉田 090-5317-9738

Facebook「一宮ネイチャークラブ」で検索してください。

会員募集中！

